

「オンライン版 虚子記念文学館所蔵 近代文学作家自筆資料集」は、公益財団法人 虚子記念文学館が所蔵する戦前の近代文学作家の自筆資料を収録している。

データベースの作成にあたっては、虚子記念文学館で整理した情報をもとに、全集等を適宜参照し、以下の様式規則に従って目録を作成した。

(1) 資料種別

原稿、書簡、句会稿の種別を記した。

(2) 資料名

原稿・句会稿については原則として原題に拠った。書簡は本文の書き出しを示したが、内容を判断して適宜表記したものについては □ で示した。

(3) 執筆者（原本表記）

原稿は、本文に表記されている名を示した。

書簡は、原則として本文に記載されている差出人を示し、記載がない又は判読不能の場合は封筒に記載されている差出人を示した。封筒がない又は封筒の差出人も判読不能の場合は、一般的に知られている人名・号を示した。

(4) 執筆者（統一表記）

一般的に知られる人名・号を示した。

(5) 宛先（原本表記）

資料種別が書簡の場合、原則として書簡本文に記載されている宛先を示し、記載がない又は判読不能の場合は封筒に記載されている宛先を示した。封筒がない又は封筒の宛先も判読不能の場合は、一般的に知られている人名・号を示した。様、殿、先生の敬称は省略した。

(6) 宛先（統一表記）

一般的に知られる人名・号を示した。

(7) 作成年

資料の作成年を和暦で示した。

書簡については、書簡の末尾や封筒に自ら記したものがあればその日付を記し、記載がない又は判別できない場合は消印の日付を示した。

(8) 掲載誌

原稿に関しては、『復刻 ホトトギス』（虚子記念文学館発行、2016）をもとに、「ホト

トギス」の掲載号及び年月を示した。

(9) 全集情報

書簡について、以下の全集での書簡番号を示した。

- ・『子規全集』第18巻、第19巻、別巻1（講談社、1977～1978）
- ・『定本 高濱虚子全集』第15巻 書簡・資料集（毎日新聞社、1975）
- ・『漱石全集』第22巻～第24巻（岩波書店、1996～1997）
- ・『定本 漱石全集』第22～第24巻（岩波書店、2019）

(10) 形態

資料の形態を示した。

(11) 備考

以上に当てはまらない情報を記入した。